

東京から支援するアートの今

TCAA 2024-2026 受賞記念展「湿地」12月25日開幕！

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団は、平成30（2018）年度より、海外での活動に意欲をもつ中堅アーティストを対象とした現代美術の支援事業「Tokyo Contemporary Art Award（TCAA）」を継続して実施しています。この度、**5回目**の受賞者である**梅田哲也**と**呉夏枝**による**TCAA 2024-2026 受賞記念展「湿地」**を**東京都現代美術館**で開催いたします。



■ 展覧会概要

展覧会名：Tokyo Contemporary Art Award 2024-2026 受賞記念展「湿地」
会 期：令和7（2025）年12月25日（木曜日）～令和8（2026）年3月29日（日曜日）
会 場：東京都現代美術館 企画展示室3F（東京都江東区三好4-1-1）
開館時間：10:00-18:00
休 館 日：月曜日（1月12日、2月23日は開館）、12月28日～1月1日、1月13日、2月24日
入 場 料：無料
主 催：東京都、トーキョーアーツアンドスペース／東京都現代美術館（公益財団法人東京都歴史文化財団）

■ 本展の見どころ

- 1 協働** | 異なるジャンルで活動してきた2名の作家が受賞を機に協働し、一つの展示空間を創り上げます。
- 2 交錯し、共鳴し合う表現** | 協働により創出された展示空間では、2名の表現が、水と陸地の境目である湿地のように緩やかに重なり合います。
- 3 中堅作家による挑戦的な取組** | 日本国内に活動拠点をもつ中堅作家（ジャンル不問）を対象とするTCAAならではの作家による挑戦的な取組をご覧ください。
- 4 関連イベント** | TCAA 2024-2026 選考委員と出展作家とが選考を振り返りながら作品や今後の展開について語る「アーティスト・トーク」ほか、各種イベントを開催予定です。

詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。

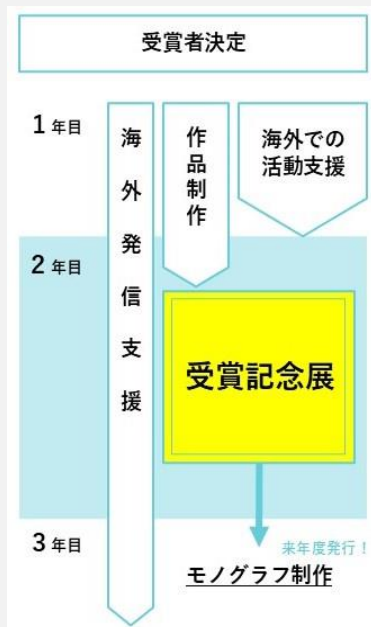
<https://www.tokyocontemporaryartaward.jp/>



■支援体制

TCAAは複数年にわたる継続的な支援体制により、受賞アーティストの更なる飛躍を促しています。

<受賞後の支援体制の流れ>



1年目 アーティストの海外でのリサーチ活動および作品制作を支援

令和6年度の海外活動

梅田哲也
(欧州)

- ・各都市と水路の関係を調査
- ・滞在先各地で関連施設や博物館を訪問
- ・近代建築や共同スタジオを見学

URL: https://tokyocontemporaryartaward.jp/column/umeda_column.html



呉夏枝
(大阪・兵庫・対馬(長崎))

- ・各地域の歴史やその継承に関する記録や記憶を調査
- ・対馬の海女の家族を訪問

URL: https://tokyocontemporaryartaward.jp/column/oh_column.html



2年目 作品発表およびキャリア構築の場の提供として東京都現代美術館での展覧会

3年目 さらにキャリアアップ・海外展開を後押しするため、バイリンガルによるモノグラフ(作品集)を発行

TCAA受賞者は、中長期的な成長と国際的な活躍を支援する体制のもと、複数年にわたり継続的なサポートを受けられます。

トーキョーアーツアンドスペース (TOKAS) について

TOKAS は、幅広いジャンルの活動や領域横断的・実験的な試みを支援し、同時代の表現を東京から創造・発信するアートセンターです。発表の場としてのTOKAS本郷と滞在制作やリサーチ活動の拠点となるTOKASレジデンシーの2館を中心に、今生まれつつある創造的な活動を多様なプログラムによって継続的に支援し、都市東京の豊かな文化を支えるための活動を行っています。

平成30(2018)年に東京都と現代美術の賞「TCAA」を創設しました。 ※TCAAについては別紙2



・ TOKAS本郷
東京都文京区本郷2-4-16



・ TOKASレジデンシー
東京都墨田区立川2-14-7-1F



本件は、「2050東京戦略」を推進する取組です。
戦略15 文化・エンタメ「アーティスト・クリエイターを育成」



▲2050東京戦略

出展作家について



撮影：シャヒロヤス

梅田哲也 | UMEDA Tetsuya

1980 年熊本県生まれ、大阪府在住。

現地にあるモノや日常的な素材と、物理現象

としての動力を活用したインスタレーションを制作する一方で、パフォーマンスでは、普段行き慣れない場所へ観客を招待するツアー作品や、劇場の機能にフォーカスした舞台作品、中心点を持たない合唱のプロジェクトなどを発表。先鋭的な音響のアーティストとしても知られる。

受賞者インタビュー
(令和 6 年 7 月収録) ▶
https://tokyocontemporaryartaward.jp/winners/2024-2026/winner02_interview.html#interviewLink



「wait this is my favorite part 待ってここ好きなとこなんだ」展示風景（ワタリウム美術館、東京、2023） 撮影：天野祐子

近年の個展に「wait this is my favorite part 待ってここ好きなとこなんだ」（ワタリウム美術館、東京、2023）、「梅田哲也 イン 別府『O 滞』」（別府各所ほか、大分、2020）など。また、パフォーマンス公演として「Kunstenfestivaldesarts 2017『Composite: Variations / Circle』」（ブリュッセル）など。



撮影：シャヒロヤス

呉夏枝 | OH Haji

1976 年大阪府生まれ、オーストラリア在住。

2012 年京都市立芸術大学美術研究科博士後期課程研究領域染織修了。

主に、織、染、ほどくなど、繊維素材にまつわる技法を用い、写真、テキスト、音声などを併用したインスタレーション作品を制作。在日韓国人三世の出自を背景に、言葉にされなかった個人の記憶—沈黙の記憶—をめぐる制作や、ワークショップを通しての対話や経験をもとに、記憶の継承の可能性を探究している。現在は、日本とオーストラリアを拠点に活動している。

受賞者インタビュー
(令和 6 年 7 月収録) ▶
https://tokyocontemporaryartaward.jp/winners/2024-2026/winner01_interview.html#interviewLink



《彼女の部屋にとどけられたもの》2019
撮影：根本 譲 画像提供：水戸芸術館現代美術センター

近年の展覧会に、「総合開館30周年記念 遠い窓へ日本の新進作家 vol.22」（東京都写真美術館、2025）、「アジア・パシフィック・トリエンナーレ11」（クイーンズランド州立近代美術館、ブリスベン、オーストラリア、2025）、「ANTEPRIMA × CHAT Contemporary Textile Art Prize 2024」（CHAT、香港）、「六本木クロッシング 2022 展：往来オーライ！」（森美術館、東京）など。

Tokyo Contemporary Art Award (TCAA) について

本賞は、東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が、海外での活動に意欲をもつ中堅アーティストを対象として、平成30（2018）年から実施している現代美術の賞です。

アーティストのキャリアにとって最適な時期に最善の支援内容を提供する必要性を重視する本賞の選考は、公募と推薦を併用し、選考委員によるリサーチや書類選考、スタジオ訪問や面接を通じて、アーティストのポテンシャルやキャリアステージへの理解を深めた上で行われます。受賞者には賞金のほか、海外での活動支援及び東京都現代美術館での展覧会（受賞記念展）など、複数年にわたり継続的な支援を行います。

【これまでの受賞者】

- | | |
|---------------------|--------------|
| 第1回「TCAA 2019-2021」 | 風間サチコ / 下道基行 |
| 第2回「TCAA 2020-2022」 | 藤井光 / 山城知佳子 |
| 第3回「TCAA 2021-2023」 | 志賀理江子 / 竹内公太 |
| 第4回「TCAA 2022-2024」 | サエボーグ / 津田道子 |
| 第5回「TCAA 2024-2026」 | 梅田哲也 / 呉夏枝 |

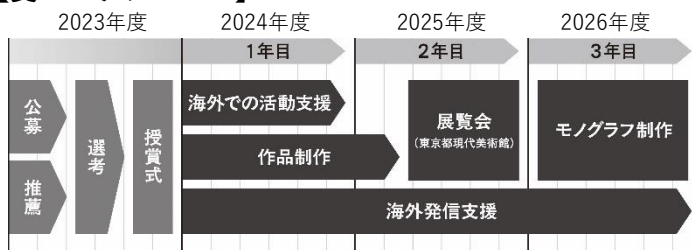
Tokyo Contemporary Art Award 2024-2026

【支援内容】

受賞者は2組とし、それぞれに以下の支援を行う。

- （1）賞金300万円
- （2）海外での活動支援上限200万円（旅費、滞在費、調査・制作費等）
- （3）展覧会の実施（東京都現代美術館での展示）
- （4）モノグラフ（作品集）の作成（上記（3）の展覧会実施後に制作）・海外発信支援

【賞のスケジュール】



【選考委員】（順不同／敬称略）※肩書きは令和5（2023）年選考会実施時のもの

高橋瑞木 [CHAT 館長兼チーフキュレーター]

野村しのぶ [東京オペラシティアートギャラリー シニア・キュレーター]

ソフィア・ヘルナンデス・チョン・クイ [クンストインスティテュート・メリー ディレクター]

レズリー・マ [メトロポリタン美術館 ミン・チュー・シュウ&ダニエル・シュウ アジア・アート
部門アソシエイト・キュレーター]

鷺田めろろ [十和田市現代美術館 館長／東京藝術大学大学院 准教授]

近藤由紀 [トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター]

【選考会運営事務局】 特定非営利活動法人アーツイニシアティヴトウキョウ [AIT／エイト]